令和２年度ふくおかアスリート育成強化事業実施要項

県委託事業２

ジュニアアスリート育成強化システム整備事業

②「トップアスリート・優秀指導者招聘事業」

１　目的

　　世界レベルで活躍するトップアスリートや優秀な指導者を招聘し、練習会等を実施することで、有望な競技団体が指導法を改善し、トップアスリートの輩出や育成システムをブラッシュアップすることを目的とする。

２　補助対象競技

　　県内で育成システムを構築するための活動に着手し、トップアスリートを輩出しうる１６競技団体から５団体を選考する。

　　【１６競技団体の中から５競技団体】

|  |
| --- |
| ①サッカー　②バスケットボール　③バレーボール　④ラグビー　⑤ハンドボール　⑥陸上  ⑦卓球　⑧バドミントン　⑨ゴルフ　⑩スケート　⑪テニス　⑫レスリング　⑬自転車　⑭ホッケー  ⑮フェンシング　⑯山岳 |

３　補助対象事業

（１）各競技団体が実施するジュニア選手（小学生・中学生・高校生）を対象とする。事業のうち、世界レベルで活躍するトップアスリートや優秀な指導者を招聘する練習会や合宿等【５競技団体】

４　指定期間

　　令和２年４月１日から令和３年３月末まで

５　補助額

　　事務局で精査のうえ、決定する。

６　補助対象経費

　　別紙のとおり

７　各競技団体への補助金の交付決定及び通知について

　　公益財団法人福岡県スポーツ協会補助金交付要綱による。

８　留意事項

　　当該事業を実施するにあたり、各競技団体に対して、下記の事項を徹底させること。

（１）組織的に一貫指導を推進するための責任者・委員会等を設置し、内容の充実を図ること。

（２）原則として県内全域を対象とすること。また、対象とする選手の選考基準を明確にすること。

（３）選手の育成にあたっては、県立スポーツ科学情報センターの測定を積極的に活用すること。

　　　特に、小学生については、神経系や調整力等を高めるトレーニングを取り入れること。

（４）スポーツアドバイザー派遣事業を活用し、スポーツ医・科学分野のトレーニングや研修会を実施すること。